

子育てを楽しむまち・箕面をめざして！

子どもは、地域の宝、地域の未来です。

箕面市は、これまで子育て支援策のなかで、子どもたちの心が育つ環境を整えること、子どもたちをしっかりと見て寄り添うことを大切にしてきました。

そして、子育て支援の歴史を支えてきたのが、多くの市民活動です。子育て中の市民のつながりや子育ての先輩とのつながりなど、さまざまなネットワークがつくられてきたなかで、市は、地域との協働のもと、施策を進めてきました。

ひと昔前、路地や空き地で子どもたちが遊び、うちの子もよその子もわけへだてなく声をかけていた時代がありました。社会と家族の姿が変化し、人間関係の距離が遠ざかるにつれて、改めて取り組むべき課題が浮き彫りになってきました。

子どもが自分のことを大切だと感じ、友達を好きになり、お互いを認め合いながら遊んだり、学んだりすること・・・この「つながる力」を、今、強く意識して育てることが必要です。

「家庭」と「保育所・幼稚園・学校」と「地域」が、それぞれの場で子どもたちと向き合って、子どもたちの「つながる力」を育んでいかなければなりません。

そして、子どもたちの「つながる力」を育むためには、まず大人同士がお互いに支え合い、力を合わせていかなければなりません。

この思いを、「箕面市子育て応援宣言」に詰め込みました。

市民が子育てに夢を持ち、子どもが元気に暮らすことができるまちづくりをともに手を携えて進めたいと考えています。どうぞ、皆様、「子育てを楽しむまち・箕面」をめざし、お力添えをお願いいたします。

平成22年（2010年）3月

箕面市長 倉 田 哲 郎